

## 進路だより

発行：平成26年1月16日

## 1 進研模試（総合学力テスト）について

## (4) 模試受験前の目標設定

## ■目標設定の目安

進研模試でのおおよその目安を目標設定時の参考にしましょう。※この数字は目標設定のためのおおよその目安です。

大学のレベル	東京大・京都大レベル	難関国公立大レベル	国公立大合格下限レベル
全国順位(国数英総合)	3,000~4,000番以内	20,000番以内	120,000番以内
全国偏差値(国数英総合)	76程度	68程度	56程度
得点(国数英300点満点)	約225点	約195点	約135点
得点(1教科100点満点)	約75点	約65点	約45点

## ■目標記入シート

事前準備として、これまでの学習を振り返ってみましょう。その振り返りから、今回の模試の目標・事前学習の内容を記入しましょう。

	得意？ 苦手？	11月時点の得点・ 校内順位・偏差値	11月時点の学習課題		目標(点)
国語	得意	点		→	事前に学習すること 点/100点
	普通	校内順位( )			
	苦手	偏差値( )			
数学	得意	点		→	点/100点
	普通	校内順位( )			
	苦手	偏差値( )			
英語	得意	点		→	点/100点
	普通	校内順位( )			
	苦手	偏差値( )			

## (5) 先輩からのメッセージ

## 模試の見直しは、普段の勉強より2倍3倍の効果

私立大 生活科学系統 A先輩

模試を受ける際は、かなりの集中力で解くので、見直しをすると、普段勉強している時より2倍3倍も力がつくと思います。例えば模試の英語でわからない単語が出てくると、「この単語の意味が分からない、何だっけ？」とすごく気になりますよね？そういう引っかけがある状態で、模試を受けた直後にその単語を調べると、頭にすんなり入ってきますよ。せっかく集中して解いた模試をそのままほったらかしにしたら、もったいないです。受験直後が、ヌケ・モレを一番吸収できるチャンスです！できれば、2~3日のうちに復習するのがベストです。

## 問題文の理解力を身につける

私立大 文学系統 B先輩

模試は、受けた時点での自分の学力や入試本番に近い形式を知ることができるほかに、自分の記憶に定着していなかった部分を確認することができ、これを復習するのが一番重要です。特に現代文は、文章を理解する論理力、何を問われているのかを瞬時に判断して解答する問題把握力が重要なので、時間をかけてじっくり復習する必要があります。国語（特に現代文）は直前では伸びないので、模試の復習を通して早いうちに文章の捉え方を身につけてください。

## 模試活用で英語力が大幅アップ

国公立大 工学系統 C先輩

私は模試が終わる度に、もう1度すべての問題を見て、分からない単語をすべて調べ、模試の文中の単語の下に意味を書き込み、最初から読み直して覚えていくという勉強法を繰り返しました。一見、かなり地味な作業ですが、このおかげで、英単語力だけでなく、文章を読む速さも飛躍的に伸び、英語は常に偏差値60を超えることができました。すべての参考書の中で、模試の「解答解説」が一番いい参考書だということをつくづく感じました。

## 模試ノートをコツコツ作った

国公立大 文学系統 D先輩

私は、4年生の頃から数学の模試ノートをコツコツ作っていました。模試があったその日に解説を読み、問題をコピーして1問ずつ貼りつけ、2～3日たった頃にもう一度その問題をノートに解き直しました。それでも解けないものは、そのポイントをまとめて他の模試の直前に見直しをしました。5年生の後半～6年生の夏休み前にかけて、少しサボってしまった時期もありましたが、できるだけ夏休みに挽回しました。個別学力検査の時もこのノートを見直していて、これだけちゃんと勉強してきたんだから大丈夫だ、と自信を持つことができたので、かなりオススメです。

## 苦手科目は克服すればいい

国公立大 看護・保健学系統 A先輩

医療系に進みたいと決めたのが4年生の4月。それまでは自他ともに認める文系人間の私が、理系に進もうと決めたのもその時でした。とにかく数学嫌いを何とかしようと決心し、問題集を4～5回繰り返して解きました。その結果、どういうわけか数学が好きになり、計算まで速くなり、今では一番の得意科目になってしまいました。苦手は克服すればいいのです。得意・不得意で決めるのではなく、将来を見据えて決めた方がいいと思います。

## 自分のやりたい勉強をして、将来のことが見えてきた

私立大 工学系統 D先輩

4年生の時は日本語日本文学科をめざしていた私。数学は小学校の頃から大の苦手だった。ところが、4年生の時、数学を教えてくれた先生の授業が楽しくて、5年生になっても数学を勉強したくなった。はっきり言って、数学よりよほど国語の方が成績がよかったので迷ったけれど、親が「何より自分の興味があるものを大切にしてください」と言ってくれたので、思いきって理系に決定。その時は、大学のことも就職のことも考えていなかったけれど、自分のやりたい勉強をして大学のことや将来のことが見えてきたと思う。

